

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募 集 人 員	出 願 資 格				選 考 方 法		2017年度入試日程			備 考		2016年度入試結果		
				対象課程	出専願時区分	現浪区分	成績基準	特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	C T 教科 科目	小論文・面接・その他 *提出書類(志願票以外)	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	合否判定評価法、小 論文・面接の内容、 新增設、その他	出 願 者 数 (エントリ ー数)	合 格 者 数 (合格者 数)	競 争 率
●AO入試 <b>静岡 大 学</b> ★入試課 徳(054)238-4464 〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836 要項: 〒215円 テレメールで請求 出願: 郵送	情報	経済	7	専門	専	浪	4.3	人類社会が共に抱える諸問題に関心をもち、人文社会科学に対する学習意欲と、そのための基礎学力を有する者で、次の全条件。(1)商業に関する科目20単位以上の修得(見込み)者、(2)次のうち2つ以上の取得者。(7)日簿2級以上または全商簿1級、(1)英検準2級以上、(2)基本情報技術者または全商情処1級	×	書類審査・聴講(約45分) ・論述試験・提出課題レポート・面接(提出課題レポートに基づく) 〔書類〕自己推薦書、合格証明書類、調査書	9.1 & 9.7	9.26	10.2	聴講・論述試験100点、面接100点、計200点 (注)面接→現代経済の直面する問題についての理解力や自分の考え方等をまとめ、展開する力について判断する	17	7	2.4
		情報科学	8	専門	専	現	×	(1)新しい学問分野「情報学」に強く興味を持つ者、(2)情報ネットワーク社会にあって多様化する地域社会に貢献しようという意欲のある者、(3)情報学を学ぶうえで必要な基礎学力と論理的思考力を有する者 (注)専門教育に関する教科の科目20単位以上の修得者	×	1次=書類審査・基礎学力試験(英必須、數または數・情報、各100点) 2次=面接(口頭試問含む) 〔書類〕自己推薦書、成績通信簿(任意)、調査書	9.1 & 9.7	<1次> 9.26 <2次> 10.10	10.2 10.16	1次=書類200点、基礎学力試験200点、計400点、2次=面接300点 出題数=I II、數・情報=數との共通問題(配点の約2/3)と情報の問題(配点の約1/3) (注)基礎学力試験で各科目が配点の50%未満の者は合格対象者から除外する (注)面接→本学科で学ぶための論理的思考力・理解力・問題発見能力等を総合的に判断する	23	8	2.9
		情報社会	5	専門	専	現	×		1次=基礎学力試験(英)・小論文(課題図書に基づく) 2次=書類審査・面接(課題図書に基づく口頭試問含む) 〔書類〕自己推薦書、調査書	9.1 & 9.7			1次=基礎学力試験50点、小論文50点、計100点、2次=書類20点、面接130点、計150点 (注)面接点が配点の50%未満の者は合格対象者から除外する (注)面接→自己推薦書や課題図書に関する意見等をとおして、本学科で学ぶための論理的思考力・理解力・問題発見能力等を総合的に判断する	13	5	2.6	

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募 集 人 員	出 願 資 格					選 考 方 法		2017年度入試日程			備 考		2016年度入試結果		
				対象課程	出願時期区分	現浪区分	成績基準	特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	C T 教科 科目	小論文・面接・その他 *提出書類(志願票以外)	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	合否判定評価法、小 論文・面接の内容、 新增設、その他	出 願 者 数 (エントリ ー数)	合 格 者 数 (合格者 数)	競 争 率	
●AO入試 静岡大学 (続)	理	地球科学	8	全	専	浪	×	知的好奇心や探究心を強く持って未知へ挑戦する情熱のある者	3-5	書類審査・面接(グループ) ・CT [CT]数・理(物・化・生・地学から2科目)・外 [書類]自己推薦書、調査書	1.25 < 1.29	5.6	2.9	面接200点、CT600点、計800点 (注)面接→地球科学に関して興味のある分野や事柄、これまで熱心に行ってきた活動や体験、大学における学習計画、将来の抱負などを中心に質疑応答を行い、それらを通じて論理性や表現力、理解力を評価する	19	8	2.4	
		機械工	5	全				全体3.8以上で理数系教科4.0以上、もしくはこれに相当する成績を修めている者	×	1次=基礎学力試験(英・数ⅠⅡ・「物基・物」、各100点) 2次=機械工学科は機械工学に関するグループ討論または実験についてのレポート・面接(口頭試問を行うこともある) [書類]自己推薦書、調査書	9.1 < 9.7	<1次> 9.26 <2次> 10.10	10.2	10.16	1次=基礎学力試験300点、2次=グループ討論・実験レポート+面接300点 (注)工学部の求める学生像=(1)「ものづくり」に興味があり、何事にも協調性を持ちながら積極的に立ち向かう者、(2)高い倫理観を持って社会に貢献しようとする者、(3)工学を学ぶうえで必要な基礎学力を有する者 (注)グループ討論・実験レポート→本学科で学ぶための論理的思考力、表現力等を総合的に判断する	21	5	4.2
	工		3	全	専	浪	3.8	合格した場合、入学を確約できる者 (注)総合学科は工業に関する科目20単位以上の修得者		8					1	8.0		

●入試名称 大 学 (問合せ先等)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法		2017年度入試日程			備 考		2016年度入試結果		
				対象課程	出専願時の区分	現浪区分	成績基準	特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	C T 教科 科目	小論文・面接・その他 *提出書類(志願票以外)	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	合否判定評価法、小論文・面接の内容、新增設、その他	出 願 者 (エントリー数)	合 格 者 数	競 争 率
●AO入試 静岡 大学 (続)	工	電気電子工	5 全	専 浪	○	×	学業成績の優秀な者	×	1次=基礎学力試験(英・数ⅠⅡ・「物基・物」,各100点) 2次=面接(口頭試問含む) (書類)自己推薦書,調査書	9.1 ~ 9.7	<1次> 9.26 <2次> 10.10	10.2 10.16	1次=基礎学力試験300点, 2次=面接300点 (注)面接→各学科で学ぶための論理的思考力、表現力等を総合的に判断する	26	6	4.3	
		電子物質科学	3 工業 総合				合格した場合、入学を確約できる者 (注)総合学科は工業に関する科目20単位以上の修得者		18					3	6.0		
		化学バイオ工	6 全				合格した場合、入学を確約できる者		8					2	4.0		
			2 工業 総合				合格した場合、入学を確約できる者 (注)総合学科は工業に関する科目20単位以上の修得者		31					6	5.2		
			6 全				合格した場合、入学を確約できる者		9					3	3.0		
			3 工業 総合				合格した場合、入学を確約できる者 (注)総合学科は工業に関する科目20単位以上の修得者		16					8	2.0		
			6 全				学業成績の優秀な者		2					1	2.0		
	農	生物資源科学	15 農業 工業 商業 水産 総合				自然科学・生命科学を学ぶ上で必要な適性と基礎学力を有し、人類の生存と福祉に関わる環境・社会問題の解決、持続可能な生物生産技術の開発、応用生命科学の探究に強い意欲を持つ者で、全体3.8以上もしくはこれに相当する成績を修めている者 (注)総合学科は農業・工業・商業・水産に関する科目を20単位以上の修得者	×	1次=基礎学力試験(物基・化基・生基から1科目) 2次=グループ討論・面接(個別) (書類)自己推薦書,調査書	9.1 ~ 9.7	<1次> 9.26 <2次> 10.10	10.2 10.16	1次=基礎学力試験100点、小論文100点、計200点 2次=グループ討論+面接150点 (注)面接→本学科で学ぶための農学の素養等を総合的に判断する				